

平成 20年 7月 9日

患者様へ

医療法人社団めぐみ会
南大沢メディカルプラザ
理事長 田村 豊
院長 平尾 順
小児科部長 米川 元晴

採血用穿刺器具 (針周辺部の交換ができないもの)の使用について

新聞等での報道もありましたが、微量採血のための穿刺器具の取扱いについて、当院においてもその使用実績を調査してまいりました。

当院においては、針は毎回交換しており、針の使いまわしはありませんでした。一方、複数患者様への使用が不適切とされている採血用穿刺器具のキャップ部分については、平成 19年 1月から平成 20年 5月 28日までの間、一部において消毒のうえ、再使用されていたことが判明いたしました。

この器具は小児の指先採血のみの使用であり、一般の検査の採血には使用していません。
患者様へ大変なご心配とご不安をおかけすることになり、心より深くお詫び申し上げます。

当院では、キャップ部分について十分な消毒を実施しており、肝炎等の感染の危険性は極めて低いと考えております。また、国内においてこのような使い方で感染が起きたという報告は一例もございません。

今回全患者様の診療記録の調査を実施し、該当する患者様を完全に把握することが出来ました。該当患者様へは、個々に連絡のうえ対応させて頂いております。

なお、平成 20年 5月 29日以降は、このような器具は使用していませんのでご安心ください。

皆様にはこの度のことでご不安とご迷惑をお掛けしたことを深くお詫び申し上げます。今後は二度とこのようなことがないように努めてまいります。